



明治5年から創立149年

# 浜っ子石田

学校の教育目標  
 ☆向上心をもち高め合う子  
 ① つも元気でやりぬく子  
 ② しんげんに考えくふうする子  
 ③ れとも仲よく助け合う子

## 失敗は成功の基

校長 朝倉 美音子

本校の学校農園（畑）には、学年や学級の畝（うね）に、いろいろな野菜が植えられています。4月にPTAの皆様のお力を借りて整備していただいたので、野菜の育ちやすいふかふかの土になっています。サツマイモ、ジャガイモ、枝豆、トウモロコシ、トマト、ピーマン、カボチャ、スイカ、ズッキーニ…が植えられており、成長が大変楽しみです。

恥ずかしながら、私も畑作りの2年生です。昨年から始めたばかりですが、失敗の連続です。「あの畑は、猿の被害に遭うからやめた方がいいよ」と家族からのアドバイスがあったのにもかかわらず、「何とかなるだろう」とサツマイモ、カボチャ、枝豆を植えました。最初は順調に育っていたのですが、カボチャがかわいい実を付けた頃、猿の被害に遭いました。ショックでした。「何とかしなければ」と近くの畑を参考にすると、電気柵で囲んだ畑が目にとまりました。「電気柵ってどうやったら設置できるのかな？」とインターネットやホームセンターで調べてみました。自分でも何とかできそうです。畑の長さを測って設計図を書いたり、天気を調べて予定を立てたりと、週末に少しずつ設置していきました。おかげで何とか完成し、それ以降、被害に遭うことはなくなりました。（白菜も植えてみましたが、白菜にはなりません。植える時期が遅いと球にならないということでした。蕎麦を植えると雑草が生えないと聞き、植えてみましたが、雑草の強いこと。蕎麦が負けました。）

このような失敗では、自分自身は困るかもしれませんが、他に迷惑がかかってはいません。なぜ失敗したのか、次はどうしようかと考え、工夫しようと思います。次に生かすことで人を成長させる失敗かもしれません。しかし、失敗の中には、してはならない失敗もあります。いのちに関わる失敗や人を傷つけるような失敗です。取り返しのつかない失敗は成功の基ではありません。

学校は子供たちが多くの体験をし、驚きや感動を味わえる場になればと思います。時には試行錯誤をする中で、失敗することもあるでしょう。実際に体験して、多くのことを学んでほしいと思います。その一方で、してはならない失敗は絶対にしないよう、折に触れて指導していきたいと思います。ご家庭でも、次に生かすことができる失敗ならば温かく見守り、時にはご自分の体験談をお話しされるなど、失敗は成功の基であることを伝えていただけるとよいと思います。

## 7月の行事予定



1日(木) 学校集金	21日(水) 第1学期終業式
2日(金) 学習参観、学級懇談会、PTA教養講座	22日(木) 海の日(祝)
5日(月) 委員会活動	23日(金) スポーツの日(祝)
6日(火) 情報モラル教室(4～6年) 名水会出前授業(6年) スクール・カウンセラー勤務日	25日(日) 夏季休業(～8/26)
7日(水) 牧場体験ツアー(2年)	8月の予定
9日(金) ほのぼのデー	8月27日(金) 第2学期始業式 給食開始
13日(火) 黒部市美術館出前授業(5年) プラネタリウム学習(4年)	30日(月) クラブ活動①
15日(木) PTA常任委員会	

※今後の新型コロナウイルスの感染状況によって、行事の日程や内容が変更となる場合がありますのでご了承ください。